

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	808	調整池管理業務経費	会計	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	08	土木費
施策	2	治水対策の推進	項	03	河川費
			目	03	準用河川改修対策経費
			細目	101	準用河川管理経費
			細々目	03	調整池管理業務経費
基本計画該当頁	93		コード	703500	
行革大綱の重点事項番号	担当部課	コード	名称	評価者氏名	連絡先
			大山田産業建設課	廣田 稔	47 - 1157 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	周辺及び下流域住民 (対象件数)	調整池の機能を保全することにより、自然災害(洪水)から下流域河川の氾濫の未然防止が図れると共に、周辺の環境保全が図れる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		河川法
本年度事業内容	委託料 180,000円 大沢池調整池管理委託 千戸区 工業団地調整池管理委託 炊村区 保険料 12,900円	状況変化等 調整池内の堆積土砂の浚渫の必要性が生じてきている。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
巡回管理、草刈業務の委託	箇所	目標 2 実績 2	目標 2 実績 2	2	2
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( )
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
巡回管理、草刈業務実施	年間を通した巡回管理と、草刈業務により調整池の保全が図れる	箇所	目標 2 実績 2	目標 2 実績 2	2	2
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	住民の生命を守り、周辺環境を保全していくうえで必要である。
有効性	4	自然災害を未然に防ぎ、下流域住民の生活の安全を図っていくことができる。
達成度	3	作業委託については、計画どおり行うことができたが、堆積土砂の浚渫についての新たな課題が生じている。
効率性	4	今後も巡回管理、草刈業務を地元地区へ委託し、作業の効率性と経費節減を図っていく。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	調整池の機能回復のため、堆積土砂の搬出を早急に行う必要があるが、近隣での処分地の確保等、コスト削減を図る必要がある。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	←	委託料			180	委託料			180	委託料			180	委託料			180
		修繕料				修繕料			300	修繕料			300	修繕料			300
		保険料			17	保険料			13	保険料			70	保険料			40
工事	←												浚渫工事費				4,100
		事業費計(A)			197	事業費計(A)			193	事業費計(A)			550	事業費計(A)			4,620
進捗率(%)																	
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)					917				913				1,270				5,340

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	197	193	550	4,620
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	197	193	550	4,620
	地方債の区分と充当率等	197	193	550	4,620